

M3T-NC308WA ご使用上のお願い

M32C/90, M32C/80, M16C/80および M16C/70シリーズ用Cコンパイラパッケージ M3T-NC308WAの使用上の注意事項を連絡します。

- 減算に関する注意事項

1. 該当製品

M3T-NC308WA V.5.00 Release 1 ~ V.5.20 Release 02

2. 内容

減数が定数の場合に誤ったコードを生成します。

2.1 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生することがあります。

- (1) 被減数は定数以外で、かつ型は以下のいずれかである。
 - signed short型
 - unsigned short型
 - signed int型
 - unsigned int型
- (2) 減数は定数で、その範囲は 0xFF01 ~ 0xFFFF である。

2.2 発生例

`int array[];`

`int func(int i)`
`{`

```
int j

j = array[ i - 0xFFE0 ]; /* 発生条件(1)および(2) */
return j;
}
```


3. 回避策

減算結果をテンポラリ変数に代入し、直後にダミーのasm()関数を挿入してください。また、減算式をテンポラリ変数に置き換えてください。

例 :

```
-----
int array[];

int func(void)
{
    int j;
    int tmp; /* テンポラリ変数 */

    tmp = i - 0xFFE0; /* テンポラリ変数に減算結果を代入 */
    asm(); /* ダミーのasm()関数 */
    j = array[ tmp ]; /* テンポラリ変数を使用 */
    return j;
}
-----
```

4. 恒久対策

次期バージョンで改修する予定です。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。